

小樽商科大学 卒業論文（昭和45年度）

年度	番号	論題 (Theme)	備考
昭和45	3227	〈原書紹介〉 H.G.ジョンソン『低開発国の為の経済政策』	
昭和45	3228	国際通貨体制の将来	
昭和45	3229	〈文献紹介〉クルソン『ケネディラウンド後の選択』（翻訳）	
昭和45	3230	”工業生産に対する集団選好”が存在する場合の関税理論	
昭和45	3231	〈文献紹介〉E.J.ミシャン 経済成長：我々の払う代償	
昭和45	3232	〈文献紹介〉 外国援助の経済学	
昭和45	3233	〈要約〉G.F.パパンネック集 「開発政策 -理論と実践-」	
昭和45	3234	計画と市場	
昭和45	3235	〈文献紹介〉 ジョン,A.ピンカス編「世界経済の再形成」 -先進国と発展途上国-	
昭和45	3236	低開発国の貿易に関する文献紹介	
昭和45	3237	〈紹介〉ハリー・G・ジョンソン「低開発国向けの経済対策」	
昭和45	3238	ジョン・V・ロビンソンの不完全競争理論	
昭和45	3239	〈文献紹介〉ジョン・ピンカス著「貿易・援助・発展：豊かな国と貧しい国」	
昭和45	3240	〈文献紹介〉Everett.E.Hagen「発展の経済学」	
昭和45	3241	ハリー・G・ジョンソンの低開発国発展政策	
昭和45	3242	資本主義成立期における農民層分解	
昭和45	3243	Marx「経済学批判」体系の「国家」の項への一考察 -宇野「理論」批判-	
昭和45	3244	1933年京大滝川事件の定置	
昭和45	3245	地主制形成期における商品経済の発展と農民層分解	
昭和45	3246	日本貿易論 -戦前の外国貿易について-	
昭和45	3247	日本における国家独占資本主義の成立過程	
昭和45	3248	北海道における農村労働力の流出と兼業の実態	
昭和45	3249	「教科書検定のあり方」 -家永訴訟をとおして-	
昭和45	3250	天皇機関説と天皇主権説	
昭和45	3251	治安法	
昭和45	3252	明治維新	
昭和45	3253	公害に関する法的諸問題について	
昭和45	3254	賃金の理論 -J.R.ヒックスの賃金の理論- 考察及び日本の賃金、労働組合の若干の分析	
昭和45	3255	貨幣の研究	
昭和45	3256	フリードマンの政治経済学	
昭和45	3257	ドルからSDRへ -国際通貨制度の変遷-	
昭和45	3258	金融恐慌と銀行合同 -銀行資本集中過程の分析-	
昭和45	3259	連結申告制度について	
昭和45	3260	資産の概念 -その歴史的過程を通しての考察-	
昭和45	3261	引当金について	
昭和45	3262	企業会計と税務会計の関連と交差	
昭和45	3263	経営分析 -特に損益分岐点について-	
昭和45	3264	剰余金について -その部分的考察-	
昭和45	3265	会計上の粉飾	
昭和45	3266	贈与剰余金	
昭和45	3267	費用収益に関する一考察(それらの概念と認識基準について)	
昭和45	3268	財務会計における内部統制の本質 -内部監査を中心とする内部統制に関する考察-	
昭和45	3269	会計公準論 -近代会計制度の基礎的前提-	
昭和45	3270	割賦販売損益	
昭和45	3271	当期業績主義と包括主義	
昭和45	3272	保守主義会計における低価主義についての一考察	
昭和45	3273	操業度との関連における原価分類	
昭和45	3274	財務諸表連結の範囲に関する一考察 -非連結子会社を中心として-	
昭和45	3275	管理通貨制度と現代資本主義	
昭和45	3276	我国戦前の証券市場に関する一考察	
昭和45	3277	イギリス産業資本とインド経営 -東インド会社-	
昭和45	3278	自由主義時代のイギリス財政	
昭和45	3279	J.チェンバレンの関税改革運動 -いわゆるチェンバレン・キャンペーンについて-	

小樽商科大学 卒業論文 (昭和45年度)

年度	番号	論題 (Theme)	備考
昭和45	3280	リカードウ賃銀論の形成 -リカードウ蓄積論への序論-	
昭和45	3281	ドイツ「産業革命」に関する一考察	
昭和45	3282	1860年英仏通商条約に関する一考察	
昭和45	3283	英国穀物法撤廃過程と自由貿易政策の動向に関する一考察	
昭和45	3284	穀物法撤廃への道 -19世紀英国に於ける自由貿易運動の一環としての反穀物法運動-	
昭和45	3285	イギリス銀行制度の近代化	
昭和45	3286	W.J.バッター著;『資金理論と財務報告書に対するその意義』 -翻訳と注釈-	
昭和45	3287	ゴールドバーグ会計学序説	
昭和45	3288	現代の婦人労働と婦人の解放	
昭和45	3289	ドイツにおける貸借対照表発展の生成に関する一考察 -その歴史的考察-	
昭和45	3290	自己金融論	
昭和45	3291	会計学における「継続性」概念について	
昭和45	3292	インフレーション下の会計 -ドイツ・アメリカに於ける史的展開-	
昭和45	3293	深海海底非生物資源開発に伴う深海海底制度論の展開	
昭和45	3294	人権の国際的保障 -ヨーロッパ人権条約について-	
昭和45	3295	明治維新における土地所有権の意義について	
昭和45	3296	日本人と法意識	
昭和45	3297	任意に支払われた制限超過利息損害金の残存元本への充当	
昭和45	3298	アメリカにおける団結権生成過程についての若干の考察 -労働差止命令を中心として-	
昭和45	3299	営業譲渡に観る企業観	
昭和45	3300	現代の人間疎外 -テクノロジーと官僚制の認識論を中心として-	
昭和45	3301	職務給と日経連賃金政策	
昭和45	3302	アメリカにおける交渉単位制度	
昭和45	3303	戦後日本の労働組合運動 -占領下の労働組合運動を中心にして-	
昭和45	3304	迅速な裁判 -刑事事件を中心として-	
昭和45	3305	道南漁民の出稼現象についての一考察 -松山地区を中心とした若干の考察-	
昭和45	3306	長期経営計画の管理会計的アプローチ -行動科学的計画論への一つの反省-	
昭和45	3307	現代予算統制論	
昭和45	3308	経営分析	
昭和45	3309	Dieter Moews著;新しい原価計算方法の供述のために 訳	
昭和45	3310	生産理論と原価理論 及びレジメ	
昭和45	3311	情報会計	
昭和45	3312	営業費計画 (営業費の計算と分析方法)	
昭和45	3313	「製品および製造の改善のための直接原価計算の利用」についての一部翻訳	
昭和45	3314	直接原価計算	
昭和45	3315	資金計画	
昭和45	3316	会計測定に関する一考察	
昭和45	3317	需要予測	
昭和45	3318	プロジェクト・マネジメントとPERTシステム	
昭和45	3319	意思決定の自動化に関する基礎的考察 -企業経営におけるO.R.の意義と限界-	
昭和45	3320	計画と管理の技法 PERTにおける考察	
昭和45	3321	情報検索と情報システム	
昭和45	3322	シミュレーション	
昭和45	3323	寡占市場における価格形成	
昭和45	3324	組織 その中の人間について	
昭和45	3325	経営情報に関する一考察	
昭和45	3326	シミュレーションにおける乱数発生について	
昭和45	3327	シミュレーション	
昭和45	3328	情報化社会への歩み	

小樽商科大学 卒業論文（昭和45年度）

年度	番号	論題 (Theme)	備考
昭和45	3329	「パターン認識」-人間から機械への考察-	
昭和45	3330	広告とOR	
昭和45	3331	情報化社会の課題とモデル	
昭和45	3332	コンピュータと経営	
昭和45	3333	電子計算機による人事管理 -給与計算からシミュレーションまで-	
昭和45	3334	合理的意思決定論序説	
昭和45	3335	情報検索の手法と情報検索システム構成の基本事項	
昭和45	3336	会計情報システム	
昭和45	3337	過渡応答と呼吸化学調節器	
昭和45	3338	インダストリアル・ダイナミックス	
昭和45	3339	インダストリアル・ダイナミックスの概念	
昭和45	3340	消費者行動の分析理論について -現代分析と社会科学的意味-	
昭和45	3341	貿易と輸出マーケティング経路政策	
昭和45	3342	直交多項式 -時系列傾向変動の分析-	
昭和45	3343	現代広告媒体論	
昭和45	3344	食品市場における加工食品の発達と食品添加物の果たす役割について	
昭和45	3345	輸出品の品質クレームについて	
昭和45	3346	現代商品の二つの問題	
昭和45	3347	偽装食品の実態	
昭和45	3348	広告の社会的意義	
昭和45	3349	疑似欲望時代の消費者運動	
昭和45	3350	視覚の心理学的研究	
昭和45	3351	コミュニケーション理論と組織	
昭和45	3352	科学的管理法の本質 -その労働との関係-	
昭和45	3353	我国における中間層の分析	
昭和45	3354	現代公企業の性格と経営問題に関する一考察	
昭和45	3355	批判的経営経済学に於ける批判性の意義とその使命	
昭和45	3356	資本主義的企業の社会的責任と営利性	
昭和45	3357	コングロマリット	
昭和45	3358	労務管理の本質	
昭和45	3359	南北問題とミュルダール理論	
昭和45	3360	金融再編成下における地方銀行の位置	
昭和45	3361	消費者信用	
昭和45	3362	約款理論の研究	
昭和45	3363	隠れたる取立委任裏書に関する一考察	
昭和45	3364	他人による手形行為	
昭和45	3365	社員権論	
昭和45	3366	法人格否認の法理	
昭和45	3367	商法262条の再検討	
昭和45	3368	保険契約概念に関する一考察	
昭和45	3369	I. フィッシャーの形式的物価指数論について	
昭和45	3370	産業連関分析に対する線型計画的把握	
昭和45	3371	最近の在庫管理問題における若干の考察	
昭和45	3372	ダービン・ワトソンの α 統計量	
昭和45	3373	経済時系列分析	
昭和45	3374	ゲームの理論(有限ゼロ和2人ゲーム)	
昭和45	3375	Linear Statistical Model についての基礎的処理論、諸解説	
昭和45	3376	最小二乗法によるパラメーター推定と推定モデルの統計的分析	
昭和45	3377	時系列分析の再検討	
昭和45	3378	決定理論 (定標本解析)	
昭和45	3379	実験計画概論	
昭和45	3380	標本と母数を数理的に考える	
昭和45	3381	ラプラスの確率論についての諸考察	
昭和45	3382	貨幣需要の分析の発展過程	
昭和45	3383	ケインズ革命と消費関数	
昭和45	3384	ケインズと彼の利子論	

小樽商科大学 卒業論文 (昭和45年度)

年度	番号	論題 (Theme)	備考
昭和45	3385	取引き貨幣需要に関する考察	
昭和45	3386	インフレーションの原因	
昭和45	3387	ウィクセル及びケインズの貨幣経済理論に関する若干の考察	
昭和45	3388	日本金融機構とその再編成	
昭和45	3389	金利政策の効果	
昭和45	3390	ガルブレイスの拮抗力理論 -日本における現状を中心として-	
昭和45	3391	封建的女性観と女子教育 -徳川幕藩体制下における封建的女性観の成立と女子教育の実態についての若干の考察-	
昭和45	3392	イギリス初期工場法の成立 -1833年法の成立をめぐって-	
昭和45	3393	日本における賃労働の発生とその条件	
昭和45	3394	Der Kapitalmarkt「資本市場論」	
昭和45	3395	資本主義経済と社会主義経済 -成長と需要機構及び構成基準を中心として-	
昭和45	3396	リニア・プログラミングにおける輸送問題とその拡張	
昭和45	3397	輸送問題	
昭和45	3398	「情報化社会」論に関する一考察	
昭和45	3399	FORTRAN COMPILER の開発 (1)	
昭和45	3400	FORTRAN COMPILER の開発 (2)	
昭和45	3401	FORTRAN COMPILER の開発 (3)	
昭和45	3402	整数計画法について	
昭和45	3403	線型計画法による不確実性の問題	
昭和45	3404	通信事業発達史(電信電話事業史)	
昭和45	3405	OPERATIONS RESEARCH の歴史	
昭和45	3406	意志決定論	
昭和45	3407	情報検索	
昭和45	3408	戦後日本経済 -成長要因分析と最適経済への前進-	
昭和45	3409	n 人ゲームと完全競争	
昭和45	3410	Walras流一般的均衡体系の均衡解存在問題 -線形計画と位相数学による証明-	
昭和45	3411	Value-Preserving 径路の一様収束条件によるTurnpike 定理の証明	
昭和45	3412	現代ジャズへの考察	
昭和45	3413	経済学における情報理論の応用 -"所得分配の不平等度の測定"における情報理論の応用-	
昭和45	3414	Portfolio Selection の考察	
昭和45	3415	卒業論文	
昭和45	3416	科学を支える信仰についての所感	
昭和45	3417	現代社会発展段階に於ける生活革新と広告	
昭和45	3418	最適生産計画	
昭和45	3419	企業会計原則序説 -継続性の原則を中心とする修正案の考察-	